

事業コンセプト

※全ての資料ページの内容において、現段階の案であり、諸事情により変更する場合があります。

はじまりの地 奈良から紡ぐ未来のカタチ

はじまりの地 奈良県は、歴史文化遺産を含む豊かな文化や環境が過去から今日まで継承されてきた。大阪・関西万博がめざすものとして掲げている「持続可能な開発目標(SDGs)達成への貢献」に向けたメッセージとして、奈良県内で継承し続けてきた伝統的な行事や祭りなどにフォーカスをあて、ストーリー化することで、持続可能な取組へのヒントを発信し、次世代への継承につなげる。また、これを「シビックプライドの醸成」につなげ、県民や県来訪者と万博をつなげる。さらには、万博開催期間中の関西への誘客を県内の経済発展につなげる。万博を契機に実施した事業等を、万博開催後もレガシーとして活用し、県内の経済発展につなげる。



万博会場での催事

- ▶ 県内で継承し続けてきた伝統的な行事や祭りの披露
- ▶ 体験型イベントの実施
- ▶ 県内市町村PRなど
- ▶ 産業観光の取組の発信

(EXPOアリーナ・関西パビリオン・シグネイチャーパビリオン)

県内誘客

- ▶ 地域一体型オープンファクトリーの展開
- ▶ クラフトフェアの開催
- ▶ 周遊型観光の促進など

(県内各地)

機運醸成

- ▶ 県民・県内事業者に向けて万博の価値を伝え、万博と接続し、一体感を作る事業を展開など

(県内各地)

予算規模

実行委員会の予算規模 497,200千円 (R6 253,100千円 R7 244,100千円)
(県 409,000千円 市町村 88,200千円)

大阪・関西万博 奈良県実施事業スケジュール(案)

項目		令和6年度											令和7年度						
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
万博会場	EXPOアリーナ												●開幕(4/13)						
	関西パビリオン													開催					
	シグネイチャーパビリオン (河瀬館)														開催				
	森の集会所																		開催
県内誘客	クラフトフェア												開催			開催		開催	開催
	オープンファクトリー													開催		開催		開催	開催
	EXPOウォレット																		
機運醸成	機運醸成イベント	●開幕1年前(4/13) 開幕1年前イベント							●開幕半年前(10/13)			●開幕100日前(1/3)		●ダイバーシティ駅伝47(予定)					
														PR重点期間(開幕直前・直後)					

◆<2025年万博会場内における催事～イベント内容～>

I. EXPOアリーナ(旧名称：屋外イベント広場)

① メインステージ・センターステージ

- ◆奈良の伝統的な「祭」を通して、県内無形民俗文化財を紹介
- ◆奈良発祥の能・狂言と最新技術による芸術ステージ
- ◆燈花会等、県内の夜間イベント
- ◆県内学生・団体等によるステージ

② 奈良の食を味わうブース

- ◆脈々と受け継がれてきた奈良の食文化をPR

③ クラフトフェア・ワークショップ

- ◆優れた県内製品を集めたクラフトフェア、工芸体験ワークショップを開催

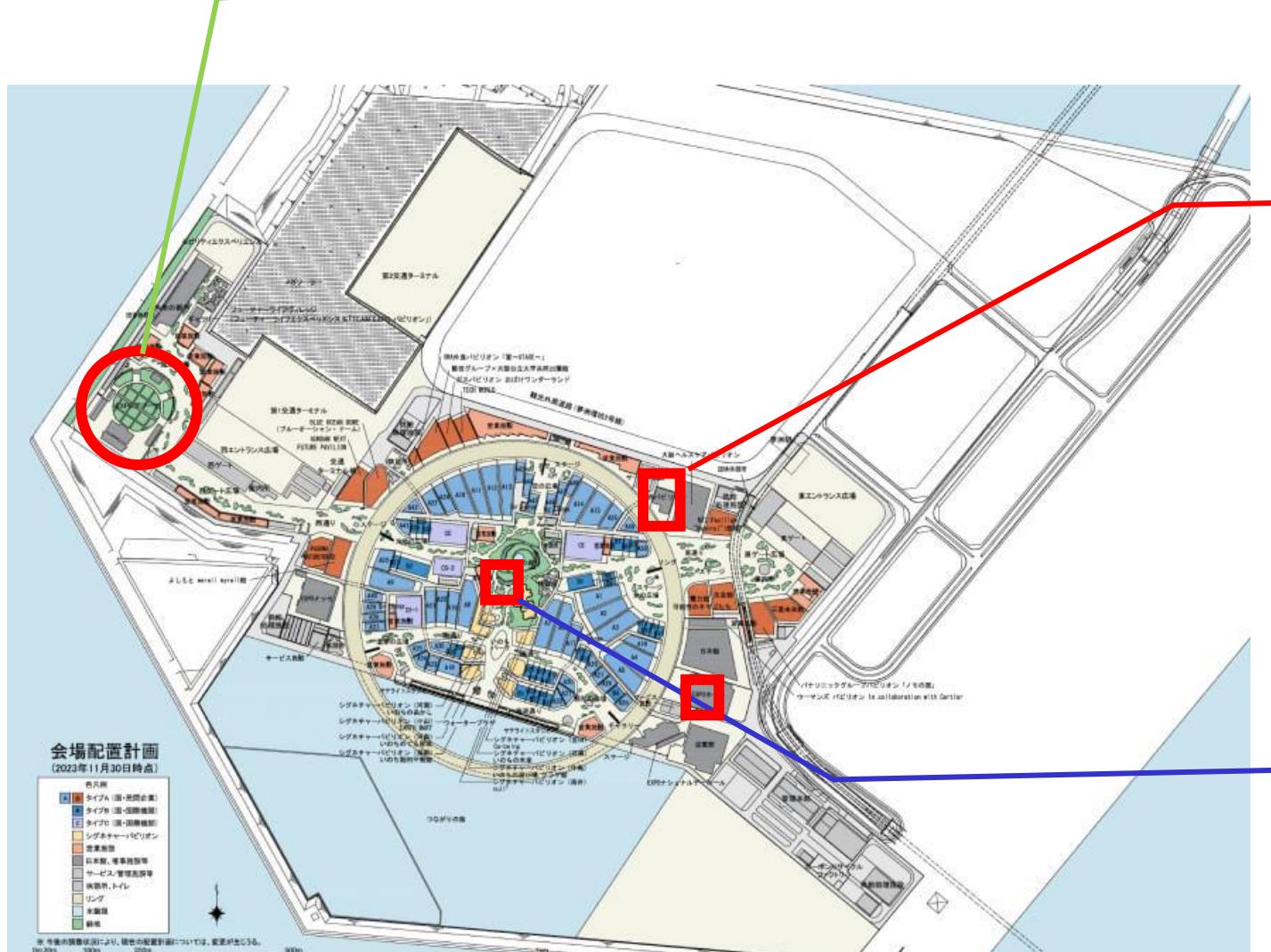
④ 奈良の木茶席

- ◆県産の木材を活用した野外茶室を設置し、奈良特産品大和茶の試飲を体験

開催時期：2025年5月27日～29日までの3日間

⑤ 共創ステージイベント

- ◆「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創チャレンジ参加団体や伝統技術の継承を目指す団体等のPRを実施



II. 関西パビリオン多目的エリア

開催時期：2025年4月中旬の約14日間で調整中

① 市町村等PRエリア

- ◆実行委員会参加市町村ごとに個別ブースを設置し、それぞれの個性を活かした展示・物販等を展開
- ◆奈良県発祥の日本酒PRブースや県産品の物販・ワークショップブース等を設置



② 奈良県 観光・歴史文化エリア

- ◆周遊観光情報や観光アプリの情報発信
- ◆文化財レプリカ等の展示



③ 共創チャレンジ等展示エリア

- ◆万博の共創チャレンジに登録された県内団体等の取組紹介

III. シグネイチャーパビリオンとの連携事業

① NARAtive撮影地協議会 連携イベント (2025年6月頃 調整中)

- ◆NARAtive撮影地協議会市町村との連携イベント
- ◆シグネイチャーパビリオン【Dialogue Theater -いのちのあかし-】館内のシアターで「NARAtive」映画作品を上映。



② 「森の集会所」を活用した奈良県PRイベント (2025年9月頃 2週間程度 調整中)

- ◆実行委員会参加市町村ごとに個別ブースを設置し、それぞれの個性を活かした展示・物販等を展開

◆<2025年万博 県内における誘客催事・機運醸成>

○誘客催事

大阪・関西万博を単なる一過性のイベントではなく、奈良県の観光・産業が抱える課題を解決していくための推進剤(きっかけ)として、事業を展開。

万博開催期間中の関西への誘客を県内に呼び込むため、県内に周遊につなげる取組を進める。

① クラフトフェア

◆奈良で長い歴史を持つ伝統工芸品や高い技術を誇る工業製品、木製品、農産品を一同に集めたクラフトフェアを開催。

② 地域一体型オープンファクトリー

◆クラフトフェア等の出展で発掘、磨き上げられた製品や加工農産物・食品を製造する工場・工房を間近で見学・体験できるオープンファクトリー実施事業者を開拓。

③ EXPOウォレットを活用した周遊イベント

◆万博協会が開発した「EXPOウォレット」機能を活用し、万博会場と県内をつなげる周遊イベントを開催。

④ その他事業

◆県内社寺・博物館等との連携 ◆なら歴史芸術文化村での連携事業



クラフトフェア開催 イメージ

○機運醸成

大阪・関西万博の参加が県民や県内事業者等にとって世界各国の知恵や教訓等を吸収できる機会と捉え、積極的に万博情報を発信し、奈良県からの送客につなげる。

県民や県内事業者等がより万博を身近に感じられるように、万博と県民や県内事業者とをつなぐ事業展開を実施。

① 機運醸成イベントの開催

◆万博開幕期日前シンポジウムの開催 ◆県内既存イベント等へのPRブース出展

② 旅行事業者・公共交通機関とのタイアップ

◆公共交通機関の交通広告等を活用した情報発信 ◆万博会場へのモニターツアーの実施 ◆旅行事業者とのタイアップ

③ メディア・パブリシティ連携による広報

◆シグネチャーパビリオンとの連携事業による市町村のPR動画、ポスターの制作 ◆国内外に発信力を持つメディア等との連携

④ その他の取組

◆次世代育成をテーマとした大阪・関西万博出展企画 ◆1970年大阪万博の県内レガシーの紹介 ◆学生、シニア等へのボランティアの募集



PRブース出展